中学歴史プリント（書き取り）
江戸時代 No.5

名前

得点 ／20

1. 江戸時代中期、深刻な財政難に陥った幕府の立て直しを図るために老中として政治を行った人物は誰？
2. 江戸時代、新田開発の対象となり、農業生産を増やすために新たに作られた土地を何といいますか？
3. 江戸時代、農具の改良や肥料の普及により高まった、単位面積あたりの収穫量を指す言葉を何という？
4. 江戸時代初期に、海外渡航を許可するために幕府が与えた公文書を何という？
5. 田沼意次が年貢以外の収入を増やすために奨励した、商人による営業の独占を認める組織を何という？
6. 儒教の一派であり、主従関係や上下の秩序を重んじる教えで、江戸幕府が政治や道徳の指針として奨励したものを何という？
7. 江戸幕府がキリスト教の禁止や貿易の制限を行い、長崎を中心とする外交体制を固めた政策を何という？
8. 徳川家康が政権を開き、後に全国支配の拠点となった場所はどこ？
9. 1792年にロシアの使節ラクスマンによって送り届けられた、ロシアへ漂流した日本人は誰？
10. 江戸幕府が、大名に対して江戸と領地を1年おきに往復させ、妻子を人質として住まわせるように義務づけた制度を何という？
11. 江戸時代、日本から銅などを輸出する唯一の貿易港として利用された場所はどこ？
12. 江戸時代に、庶民の暮らしや風景を題材にして描かれ、後に海外の印象派画家にも大きな影響を与えた絵画様式を何という？
13. 公事方御定書を制定したのは、江戸幕府の何代将軍？
14. 元禄文化期に活躍し、人形浄瑠璃の脚本で有名な人物は誰？
15. 江戸時代、将軍にお目見えする資格を持ち、寛政の改革における借金帳消しの対象となった将軍直属の家臣たちを何という？
16. 鎖国体制を維持するため、1825年に幕府が外国船を退去させるために出した命令を何という？
17. 江戸幕府の8代将軍で、享保の改革を行い財政再建を目指した人物は誰？
18. 飢饉などで農村が疲弊するなか、年貢の減免などを求めて農民が団結し、幕府や領主に訴え出た抵抗運動を何という？
19. 江戸幕府が、関ヶ原の戦い以前から徳川氏に仕えた家臣を江戸周辺や要地に配置した大名を何という？
20. 『東海道五十三次』などの優れた風景画を残した、江戸時代の浮世絵師は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「江戸時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.5 江戸時代

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	田沼意次は10代将軍徳川家治のもとで老中として権力を握りました。	田沼意次	□
2	これにより多くの耕作地が確保され、年貢の対象となる土地が増えました。	耕作地	□
3	農業生産性とは、農民が単位面積や一人当たりの労働力でどれだけの作物を生産できるかという効率の指標です。	農業生産性	□
4	江戸幕府は特定の商人に「朱印状」を発行し、その船（朱印船）に東南アジア方面との交易を独占的に認めました。	朱印状	□
5	株仲間は、幕府から営業の独占権を認められる代わりに、営業税である運上金や冥加金を幕府に納める組織です。	株仲間	□
6	朱子学は、君臣や親子の間にある厳しい上下関係を自然の理法とみなし、社会秩序を正すことを重視しました。	朱子学	□
7	鎖国政策は、日本人の海外渡航の禁止、外国人の入国制限、貿易の管理を行うことで、幕府が対外関係を独占する体制です。	鎖国政策	□
8	家康は、かつては寒村であった江戸を大規模な土木工事によって整え、城下町として整備しました。	江戸	□
9	大黒屋光太夫は伊勢の船乗りで、漂流の末にロシアへたどり着きました。	大黒屋光太夫	□
10	江戸時代の幕府が大名に対して行った軍事・政治的な支配制度です。	参勤交代	□
11	長崎の出島にはオランダ商館が置かれ、中国（清）との貿易も行われました。	長崎	□
12	浮世絵には、人気歌舞伎役者や有名な美人画、そして各地の風景画など、多彩な題材が描かれました。	浮世絵	□
13	吉宗は、政治の安定のためには公平な裁判制度が必要だと考え、1742年に裁判の基準となる「公事方御定書」を制定しました。	8代将軍	□
14	近松門左衛門は、人形浄瑠璃の脚本を数多く執筆し、特に社会のルールと個人的な感情の狭間で苦しむ男女を描いた「心中物」で絶大な人気を誇りました。	近松門左衛門	□
15	旗本は、将軍の直臣として江戸城に勤務し、行政や軍事の役職に就いていました。	旗本	□
16	幕府は防衛を強化し、近づいてくる外国船を無条件で攻撃して追い払う「異国船打払令（無二念打払令）」を1825年に発令しました。	異国船打払令	□
17	8代将軍となった吉宗は、質素倹約を奨励し、年貢の徴収方法を工夫するなど「享保の改革」を主導しました。	徳川吉宗	□
18	「百姓一揆」とは、村の農民たちが協力して領主に対し、年貢の軽減や悪政の撤回を強く要求する運動です。	百姓一揆	□
19	「譜代大名」とは、関ヶ原の戦い以前から徳川氏に仕えていた家臣たちのことで、主に江戸の近くや重要な交通の要所に配置されました。	譜代大名	□
20	葛飾北斎が『富嶽三十六景』で富士山を題材にしたのに対し、歌川広重は『東海道五十三次』で、宿場町と旅人の情緒的な風景を繊細に描き出しました。	歌川広重	□

言えなかった用語ノート